

コンパクトボディにビッグパワーを。

1トンクラスのコベルコSK10SRが、大変身を遂げて新登場。

住宅建築現場などに多く見られる空間的制約の多い作業において、どれだけスムーズに作業を進められるか。ユーザーが1トンクラスのミニショベルに最初を求めることは、ほぼこの一点にあると私たちは考えます。だからこそコベルコは、コンパクトさはそのままに、さらに作業能力の高い1トンミニを志向しました。誕生、新型 SK10SR。
これまで同様に優れた狭所性を備え、掘削力アップを実現。さらに耐久性やメンテナンス性などにも飛躍的な進化を見せた、コベルコの新型1トンクラスミニショベル。今後人々の生活まわりでの活躍が大きく期待できる一台です。

- ① 耐久性……………カッティングエッジ付ドーザブレード
 新型クローラ幅伸縮機構
- ② 作業性……………バケット掘削力 13.7kN
 作業範囲
- ③ メンテナンス性…ポイント式ツース



MINI EXCAVATOR

SK10SR

KOBELCO

後方超小旋回ミニショベル

■主な仕様

機種名	SK10SR	
本体型式	SK10SR-5	
●質量		
機械質量	kg	1,040
機体質量	kg	820
●バケット		
標準バケット容量	山積 m ³	0.028
	平積 m ³	0.020
標準バケット幅	mm	400(サイドカッタ含む)
●エンジン		
型式	ヤンマー3TNV70-WBVB	
種類	立形水冷3気筒ディーゼル	
定格出力	kW/min ⁻¹ PS/rpm	9.2/2,000 12.5/2,000
燃料タンク容量	ℓ	12
●性能		
走行速度	km/h	1速 2.1 / 2速 4.0
旋回速度	min ⁻¹ rpm	10.0 10.0
登坂能力	% (度)	47 (25)
最大掘削力(バケット)	kN kgf	13.7 1,400
接地圧	kPa kgf/cm ²	24.7 0.25
●ブレード		
幅×高さ	mm	1,000/830×210
作業範囲	mm	上215 下230
●側溝掘機構		
方式	ブームスイング方式	
角度	度	左45 右85
●走行装置		
シュー形式	ゴムクローラ	
シュー幅	mm	180
●油圧装置		
油圧ポンプ	形式	可変容量アキシャルピストン2
	設定圧 MPa kgf/cm ²	20.6 210 × 2
旋回モータ形式	定容量ギヤ式	
走行モータ形式	可変容量アキシャルピストンモータ	
油圧作動油	ℓ	全量 14.3 (タンク内油量 7.4)
●アタッチメント装着可能質量		
基本ウエイト時	kg	100
追加ウエイト時	kg	120
基本ウエイト+ロングアーム時	kg	90
追加ウエイト+ロングアーム時	kg	100

単位は国際単位系のSI単位表示で | 内は従来表示です。

■主なオプション装備品*

- ブレードカッター ●NSB配管 ●ロングアーム(+150mm) ●ROPSバー ●キャビ(非TOPS)
- 追加ウエイト(60kg) ●工具グリスガン ●マルチコントロール

*キャビ、ROPSバー、追加カウンターウエイトは同時装着できません。
上記3点のいずれかを装着した場合、足輪拡張時でも後部が車幅からはみ出します。

- 運転席から離れる場合はアタッチメントを接地させるなどの適切な措置を施してください(掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです)。
- 製品写真にはオプション装備品が含まれている場合があります。
- 本カタログで使用される標準「KOBELCO」は、株式会社神戸製鋼所の登録商標です。また、当社商品名、サービス名およびロゴマークは、コベルコ建機株式会社の商標または登録商標です。その他の会社名やロゴマーク、商品名、サービス名は、各社の商標、登録商標もしくは商号です。
- 機体質量3トン未満の建設機械の運転には「車両系建設機械の運転業務に係る特別教育」の受講が必要ですが、詳しくは最寄りの営業所かコベルコ教育所へお問い合わせください。

コベルコ教育所のウェブサイト

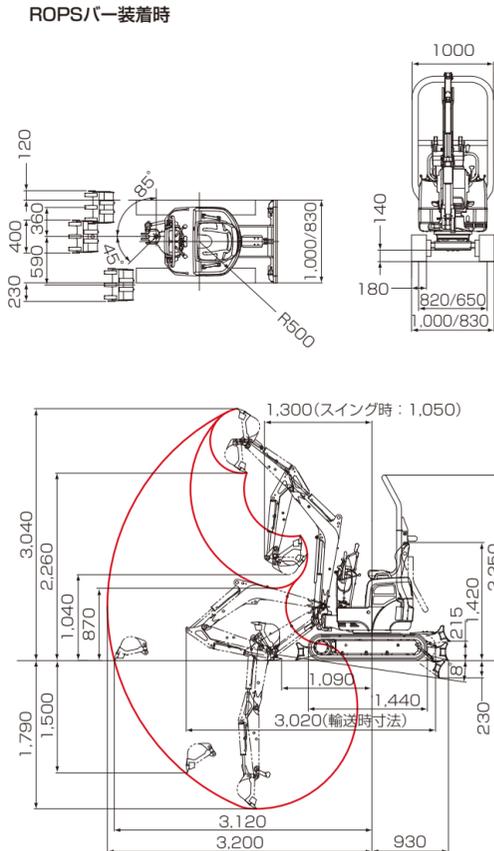


コベルコ建機株式会社

www.kobelco-kenki.co.jp
東京本社/〒141-8626 東京都品川区北品川5-5-15 ☎03-5789-2111

コベルコ建機日本(株) 本社/〒272-0002 千葉県市川市二俣新町17 ☎047-328-7111
北海道支社 ☎011-788-2382 東北支社 ☎0223-24-1141 関東支社 ☎047-328-2322
上信越支社 ☎025-259-3711 中部支社 ☎052-603-1201 関西支社 ☎06-6414-2108
中四国支社 ☎082-810-3660 九州支社 ☎092-410-3030

■外形寸法および作動範囲 (単位:mm)



■お問い合わせは……

この仕様は予告なく変更する場合があります。SK10SR-5-101-2208XEF 本機のご使用にあたっては取扱い説明書を必ずお読み下さい。

SK10SR

MINI EXCAVATOR



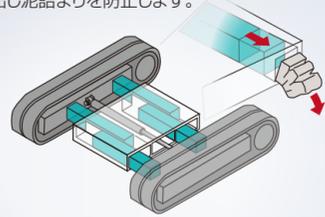
低燃費のコベルコ!
低炭素社会の実現へ

耐久性

トラブルなく長く使える1台として。

耐久性に優れたクローラ幅伸縮機構

クローラ幅伸縮機構は車幅を最大に広げてもガタつきにくいスライド式。作業中にスライド機構内に泥が溜まっても、収縮時に押し出し泥詰まりを防止します。



ドーザシリンダの損傷を防止

バケットからこぼれた土が直接ドーザシリンダに当たらないように、保護カバーを取り付けています。



カッティングエッジ付ドーザブレード

カッティングエッジ付ドーザブレードを標準装備。特に摩耗の激しいエッジを交換可能とすることで、メンテナンスコストを低減できます。



作業性

この作業能力がクラスの常識を変える。

高出力タイプのエンジン搭載

エンジン定格出力を従来機に比べて約56%アップ。余裕を持って作業を進められます。

●エンジン出力: **9.2kW**
(従来機5.9kW)(従来機はSK10SR-2を示します。)

余裕のバケット掘削力

クラストップの大容量バケットを装着。さらに1トンクラスの常識を超えた最大掘削力を発揮。パワーを生かした効率的な作業が実現します。

●バケット最大掘削力: **13.7kN**
●標準バケット容量: **0.028m³**

作動可能領域を拡大

●最大掘削深さ: **1,790mm**
●最大掘削半径: **3,200mm**

作業時の燃料消費量を削減するエコモード

エコレバーを使用する事でアクセルレバーの可動範囲が制限されます。燃料消費量を抑えた稼働が可能です。



ブレーカ配管をオプション設定

多用途に使えるサービスバルブを標準装備。ブレーカ配管もオプション設定しています。



狭所作業性

壁際ギリギリで狭所掘削が行える。

アッパ後端が短いゼロテール設計

クラストップの後端旋回半径を実現。しかも作業時(クローラ拡幅時)にカウンタウエイトが車幅からはみ出す量をゼロに。壁際作業でも後方を気にせず、前方に集中して作業を進められます。

●後端旋回半径: **500mm**

1.6m通路内で180°旋回が可能

●作業占有幅: **1,540mm**



搬送に便利な吊り上げ用丸穴

ブーム背面とドーザにクレーン付トラックでの搬送、積み下ろしに便利な吊り上げ丸穴を装備。現場アプローチに便利です。



狭所進入性

幅910mm以下の半間ドアに進入可能。

830mmの縮小時クローラ幅

クローラ幅を830±1,000mmで変えられる新型クローラ幅伸縮機構を装備。幅を狭めれば1mの隣地境界幅、910mmの半間ドア幅も通り抜けることができ、住宅裏などアプローチが困難な現場にも入れます。

ドーザブレード幅も縮小可能

クローラ幅の変更に合わせてブレード幅も変えられる分割ブレード構造を採用。工具を使わずピンの抜き差しだけで容易に変更できる反転ピン固定構造です。



快適性

大きなストレスを感じさせない。

広い足元スペースを確保

フロアスペースの確保に配慮。マルチコントロール(オプション)を装備した場合でも、切替えレバーはフロアプレート下にレイアウトされ、操作のじまになりません。



マルチコントロール切替えレバー搭載位置

キャノピ仕様をオプション設定

直射日光や雨滴を遮るキャノピの装備が可能。前方支柱がなく作業視界も乗降間口もワイドです。



油圧パイロット式操作レバーを採用

レバー操作が軽快なフィーリングで行え、応答性もよくスムーズな立ち上がりを実現。微操作も容易です。



メンテナンス性

点検対象にすばやくアクセスできる。

点検しやすいフルオープンボンネット

サイドガードと一体化したフルオープン構造のボンネットを採用。開口面積が大きく、開閉には専用工具も不要。点検対象に3方向からアクセスでき、日常メンテナンスが容易に行えます。

ポイント式ツースのバケット

ツースの交換が容易に行えるバケットを標準装備。

